

ネイティブ シゾフィルム コミューネ コレステロールエステラーゼ

Cat. No. DIA-133

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

ステロールエステラーゼは、加水分解酵素のファミリーに属し、特にカルボン酸エステル結合に作用するものです。この酵素クラスの系統名はステリルエステルアシルヒドロラーゼです。この酵素は胆汁酸の生合成に関与しています。

用途

この酵素は、臨床分析においてコレステロールオキシダーゼと結合することで、総コレステロールの酵素的測定に役立ちます。

別名

コレステロールエステラーゼ; コlesteryl ester synthase; トリテルペノールエステラーゼ; コlesteryl esterase; コlesteryl ester esterase; ステロールエステル加水分解酵素; コlesteroylesterase; コlesteryl ester; アシルコレステロールリバーゼ; EC 3.1.1.13; ステロールエステラーゼ

製品情報

由来

シュチゾフィルム・コミューネ

外観

淡褐色の非晶質粉末、凍結乾燥された

EC番号

EC 3.1.1.13

CAS登録番号

9026-00-0

分子量

approx. 130 kDa

活性

グレード III 2.0 U/mg-固体以上 (安定剤約20%を含む)

等電点

4.1±0.1

pH安定性

pH 2.5-7.5 (25°C, 20時間)

最適pH

4.8-8.0 (コレステロールリノレート) 、5.0 (血清)

熱安定性

55°C未満 (pH 5.5、10分)

最適温度

55-60°C

ミカエリス定数

$3.9 \times 10^{-5} M$ (リノレート) 、 $9.2 \times 10^{-5} M$ (パルミテート) 、 $6.3 \times 10^{-5} M$ (デシレート) 、 $8.8 \times 10^{-5} M$ (プロピオン酸塩)

阻害剤

重金属イオン (Hg^{++} , Ag^+ , Fe^{+++})

安定化剤

ナショレート

保管・発送情報

安定性

-20°Cで保管してください